



# かつまたみつえ 市政報告

No.7

市政報告 2008年7月・8月

発行・連絡先  
日本共産党  
川崎市議団  
Tel 200-3360  
fax 245-4140  
川崎市川崎区宮本町1  
市役所第2庁舎7階

## 市民の権利を守る論戦

6月市議会

### 住民福祉の充実に求める



住民投票条例修正案の提案説明をする勝又議員

川崎市6月市議会は、6月25日まで開かれ、26議案、報告12件が採択されました。共産党は代表質問で、職員のメンタルヘルス急増問題など阿部市政の歪を指摘し、後期高齢者医療では保険料の独自の軽減制度創設など福祉充実への転換を求めました。

### 住民投票条例修正案を提案

#### 代表質問

主権者である住民が自ら形で直接表明するもの  
の意であり、住民が使いやすい  
思を投  
票とい  
修正提案をおこないまし

### 下水道整備急げ



#### 一般質問

切実な住民の声を  
ていねいに訴える。  
下水道管の敷設問題な  
どについて質問しました。

た。

住民発議については、  
重要事項の市長の判断権  
など様々な規制条項を削  
除。署名数は「住民投票  
立法フォーラム」試案に  
あるように投票資格者総  
数の20分



の1とし、  
「議会へ  
の協議」

なしの状況であり、整備  
を急ぐよう求めました。  
建設局長は、「地形上  
の問題や用地取得の問題  
などもあるが、栗美台町  
会については下水道管に  
接続することを検討して  
いること、多摩美町会・  
みどり町会・多摩美こぶ  
し町会については、用地  
取得が完了し次第、順次  
下水道整備を進めていく  
」と答えました。

### どの子も入れるように

過去に気管切開手術を  
うけ、吸引器によるタン  
吸引が必要な子どもたち  
の小学校や保育園への受  
け入れについて質問しま  
した。現在の生活に支障  
がないならば、保育園や  
小学校に入れるように対  
応を求めました。



教育長  
は「小学校  
ではすで  
に受け入れている事例が

### 当然です

### 通学路は安全第一

岡上小学  
校に通っ  
ている子ども

の親から、「通学路の道  
幅が狭くて車がすれすれ  
に通る」「歩道がなく薄  
暗い」「三叉路の横断歩  
道が危険」など、通学路  
に対する心配の声が寄せ  
られています。



通学路は危険がいっぱい

また、他の箇所につい  
ても検討していく答弁し  
ました。

その他に、里帰り出産  
や、助産所での公費負担  
についても質問しました。



### 危険なカーブミラー

第2弾

流すなど非破壊検査の  
導入なども検討すべき  
であること、特に設置  
後10年以上過ぎている  
4千基について、早急  
な対応を求めました。  
建設局長は、現在2回  
目の一斉点検（目視と  
ゆすり）を実施、危険  
とされたカーブミラー  
については順次建て替  
えを行なっていくこと、  
また、台帳の登録漏れ  
カーブミラーについて  
は、建設センターと、  
調整していくと答弁し  
ました。



剪定・除草のあと  
白山西緑地

### きれいになった 白山西緑地

3月議会で取り上げて  
いた白山西緑地につい  
ては、剪定と除草が行な  
われました。「うっそうと  
していた緑地が、きれい  
になって見通しも良くな  
った」と喜ばれています。

〈関連記事が2面〉

# かつまたみつえの市政報告

調査・研究・視察とかけまわり、川崎市の福祉行政の前進へつなげようとがんばっている勝又光江市会議員のとりくみをご紹介します。



歩く見る考える 行動する 話す知る 議論する 実践する



4月14日 学童保育と全児童対策が連携し活動している大阪府吹田市を視察

4月24日 羽田空港神奈川県奈川口



4月15日 全国に先駆けて常設型の住民投票条例をつくった愛知県高浜市を視察。4月17日 神奈川県総合

5月8・9日 川崎市の保育園民営化、公立幼稚園全



神戸市立幼稚園のなか、それぞれ特色ある保育園、

幼稚園運営を行なう兵庫県西宮市、神戸市を視察。

5月14日 4月に川崎市



が認可保育園とした、小規模保育園3箇所を視察。しん幸区保育園視察した。マンションの部屋を賃貸し、園庭もなく



5月18日 共産党市議団主催の「子育てのつらさ」は、子育てで真っ最中のパパ・ママ、保育士がそれぞれ、子育てへの意見や要望を述べました。

5月21・22日 委員会視察(名古屋、神戸市)

5月31日 深刻な介護人材不足を打開しようと、共産党市議団主催の学



習・シンポジウム「高齢者介護・障害者福祉人材不足の打開を」を開きました。市内の介護・福祉施設のケアマネージャー、ヘルパーさんたちから人員体制の限界を超えて頑張っている介護の実態が語られました。

## 土留めの柵がとつけられました

### 片平公園



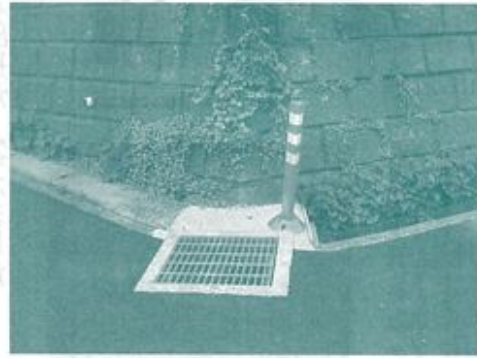
前回の市政報告でお知らせした通り、片平公園の雨水排水路の土留めの柵がとつけられました。雨が降ると土が流れ、どろどろに道路面より落ち込んでいます。そのため、清掃車がゴミを収集に来るたびに、ガタンガタンと大きな音が響く。ずっと我慢してきたが、何とかしてほしい」との要望があり、建設セ

せしていただいたように、片平公園の外周道路入り口の雨水排水路に、水が流れず、水溜りが出来て

【土留めの柵ができた】

## 段差がなくなりました

### 東百合丘



段差が解消されてすっきり。

したが、数箇所に土留めが行なわれ、通路がきれいになりました。また木の根の浮き上がりもなくなり、歩きやすくなりました。あわせて児童公園(グラウンド外周にかけて)の坂になっていくところから、雨が降ると土が流れ、どろどろに道路面より落ち込んでいます。そのため、清掃車がゴミを収集に来るたびに、ガタンガタンと大きな音が響く。ずっと我慢してきたが、何とかしてほしい」との要望があり、建設セ

## 問題だらけの住民投票条例

学者の間でも疑問視されています。川崎市型住民投票条例案は、大勢の傍聴人が詰めかけた総務委員会でも2日間15時間にわたって審議されました。各会派から重要事項の選別を市長がする問題「適切な時期に召集する」という内容の附則の修正案を提案し、原案と共に採決を強行、市民の請願・陳情も一括して不採択にいたしました。日本共産党は、19日の本会議で無所属議員と共同で住民が使いやすい条例へと「修正案」を共同提案しました。



総務委員会で審議中の勝又議員(右端)

## 自・公・民で原案を強行採決